

授業科目名・形態	基礎演習	演習	必修・選択の別	選択	単位数	1
科目担当者氏名	中里 操・佐藤公彦・水木暢子・力石國男		実務経験の有無	無	開講期	1年前期

※ 看護学科必修

【授業の主題】

4年間の大学生活での学びを順調に、かつ効果的に進めるための学習方法（学習技術）について体系的に学ぶ。大学で専門分野の理論や技術・技能（理論と実践能力）を修得するために必要なスタディ・スキルの基礎を学ぶ。学術的レポートの作成とプレゼンテーションの意義・重要性を理解して、学徒としての学修・研究の基礎的能力を蓄積する。レポートの作成とその内容についてのプレゼンテーションを行う。

【到達目標】

- 1) 学生としての自覚（自立した学習意欲）を促進する。
- 2) 大学生活（研究、技術・技能の習得）に不可欠なスタディ・スキルの基礎を身につける。
- 3) 与えられた課題に対して、学術・研究レポートの作成とプレゼンテーションができるようになる。

【授業計画・内容】

- 第1回 スタディ・スキルとは（基礎演習の概要と大学生の学習技術）
- 第2回 ノート・テイキング
- 第3回 リーディングの基本スキル（テキストを読む）
- 第4回 より深いリーディングのために（深く読むためのスキル） ワードプロによる要約文の作成
- 第5回 大学図書館における情報収集（情報収集の必要性、大学図書館とは、その利用・活用方法）
- 第6回 インターネットによる情報収集（「蔵書検索システム」の利用方法、検索エンジンの使い方）
- 第7回 情報整理と文献リスト
- 第8回 アカデミック・ライティングの基本スキル（レポート・論文の書き方）
- 第9回 文献のリーディング・資料分析。自己の主張を分かりやすく表現する
- 第10回 パソコンによるライティング・スキル（ワードプロの基本スキル、表計算ソフトとの連携）
- 第11回 完成に向けて（推敲、印刷、データのバックアップ）
- 第12回 プレゼンテーションの基本スキル（プレゼンテーションとは、プレゼンテーションの完成）
- 第13回 わかりやすいプレゼンテーション（ツールの利用、パワーポイントによるスライド作成）
- 第14回 プレゼンテーションの練習
- 第15回 プレゼンテーション実施

【授業実施方法】

演習形式で行う。

【授業準備】

前回の学習内容の振り返りとレポート作成等の課題を忘れずに提出、授業に臨むこと。

【主な関連する科目】

情報処理演習、

【教科書等】

学習技術研究会編『知へのステップー大学生からのスタディ・スキルズ』第5版、くろしお出版

【参考文献】

A.W.コーンハウザー（山口英一訳）1995『大学で勉強する方法』玉川大学出版部

【成績評価方法】

授業への取り組み姿勢 20%、演習・レポート 30%、プレゼンテーション 50%により総合的に評価する。

【学生へのメッセージ】

学生生活が楽しくなるように、大学における学習・研究方法の基礎（客観性を認識し自己の意見を組み立てる）を理解し大学生活という新しい世界を切り開いてもらいたい。